

平成 30 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	07	01	03	174340	観光情報発信事業(総括表)	
総合計画	分野	しごと				
	政策	1-4 観光の振興				
	施策	2 観光情報の発信				
目的	花巻の魅力発信					
対象	観光客、旅行会社					
意図	花巻の魅力を知ることができる					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
○観光情報の発信 28,797千円 旅行博や観光キャンペーン等の観光誘客と、ポスター・パンフ・HP等を利用した観光宣伝に対する支援 ○関係団体負担金 2,674千円 いわて観光キャンペーン推進協議会、(公財)岩手県観光協会ほか、関係機関への負担金 ○宿泊施設利用促進への支援 6,000千円 ○イーハトーブ大使によるPR 150千円 市が依頼した大使による、主要都市における観光宣伝への協力 ○観光パンフレット、ポスター等の作製 11,457千円 ○観光PR展示スペースの改修 4,968千円 ○映像作品ロケ誘致 379千円 映画、ドラマ等のロケを誘致する						
市民参画の有無 【 対象外 】						
市民協働の形態		共催 後援・協賛	実行委員会・協議会 補助・助成	事業協力・協定 委託		
活動指標 (上記「事業概要」に対応)		単位	区分	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
①	観光キャンペーン実施回数	回	計画	11	11	11
			実績	5	9	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)		単位	区分	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
①	花巻観光協会ホームページのアクセス件数	件	目標	499,000	500,000	
			実績	352,120	438,856	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり	○ 目標値より低い		

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
内容充実を図るため、市の支援により平成29年10月にホームページの改修を行ったところ、詳細ページのURLが変更となったことなどから、アクセスが急激に減少。30年度は対前年比で25%増加したものの目標の88%に留まっている。		
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	多くの人に花巻の魅力を知ってもらうための観光情報発信は、市として主体的に取り組む必要がある。
有効性	成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	観光キャンペーンにおける1回当たりの効果を上げる。ノベルティ等の配布において「目立つ」「印象に残る」工夫が必要である。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	東日本大震災による観光客の減少を回復させるため、所要の取り組みが必要である。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 適正である	観光振興は市全体が受益となる。
総合評価 …上記評価結果の総括		
豊富な観光資源の磨き上げを行い、それらを活かした誘客の取り組みが望まれる。		

平成 30 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	07	01	03	174340	観光情報発信事業(総括表)

単位：千円

		29年度 決算額(A)	30年度 決算額(B)	31年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		55,672	54,435		△ 1,237
財 源 内 訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源	55,672	54,435		△ 1,237

※特定財源の内訳

--

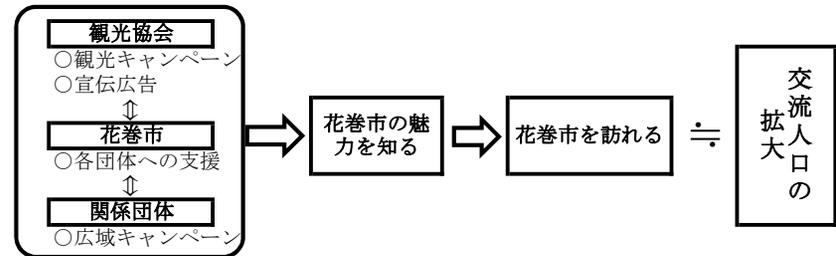
事業期間	<input type="radio"/> 単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
部重点施策における目標			
国内外から多くの観光客を誘引し、賑わいを創出します			
事業開始の背景・経緯			
観光誘客を通じ交流人口を拡大するために必要な情報発信機会として、観光キャンペーンや広告宣伝を実施する。			
事業概要			
○観光情報の発信 28,797千円 旅行博や観光キャンペーン等の観光誘客と、ポスター・パンフ・HP等を利用した観光宣伝に対する支援 ○関係団体負担金 2,674千円 いわて観光キャンペーン推進協議会、(公財)岩手県観光協会ほか、関係機関への負担金 ○宿泊施設利用促進への支援 6,000千円 ○イーハトーブ大使によるPR 150千円 市が依頼した大使による、主要都市における観光宣伝への協力 ○観光パンフレット、ポスター等の作製 11,457千円 ○観光PR展示スペースの改修 4,968千円 ○映像作品ロケ誘致 379千円 映画、ドラマ等のロケを誘致する			
意見・要望等の状況(市政懇談会や支所執務、議会答弁対応その他意見・提言等)			
・閑散期の宿泊施設利用促進については、花巻観光協会より要望あり ・観光PR展示スペースの改修については、花巻観光協会より要望あり			

担当部署 部名 商工観光部 課名 観光課 担当係長 福盛田 聡彦 内線 288

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

- 観光情報の発信 28,797千円**
 ・(一社)花巻観光協会が行う観光宣伝と誘客に対する支援 28,700千円
 ・タブレットを活用した観光宣伝 97千円
- 関係団体負担金 2,684千円**
 いわて観光キャンペーン推進協議会負担金 674千円、岩手県観光協会負担金 1,989千円
 温泉所在都市協議会負担金 11千円、田瀬湖利用機関関係連絡会10千円
- 宿泊施設利用促進事業 6,000千円**
 (一社)花巻観光協会が行う閑散期の市内宿泊施設への誘客キャンペーンを支援
- イーハトーブ大使によるPR 150千円**
 市が依頼した方々による主要都市における観光宣伝協力を通じた誘客謝礼金(記念品)121千円、印刷製本費(名刺印刷)29千円
- 観光パンフレット等作製業務委託 11,457千円**
 観光パンフレット、ポスター等の企画、校正、印刷を(一社)花巻観光協会に委託
- 観光PR展示スペース改修業務委託 4,968千円**
 新花巻駅構内にある観光PR展示スペースの改修
- 映像作品ロケ誘致事業 379千円**
 映画、ドラマ等のロケ誘致を実施
 ・ガイドブックや市HP掲載による情報発信
 ・ロケ地フェアやふるさと甲子園、JFCからの情報提供による誘致活動



平成 30 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	07	01	03	174400	外国人観光客誘致促進事業	
総合計画	分野	しごと				
	政策	1-4	観光の振興			
	施策	2	観光情報の発信			
目的	訪日外国人観光客を増加させる					
対象	外国人観光客					
意図	交流人口の拡大による経済効果					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
○関係団体負担金 404千円 関係団体への負担金 ○外国人観光客誘致促進事業への支援 6,000千円 (一社)花巻観光協会が取り組むインバウンド事業への支援 ○商談会への参加 410千円 国内外で開催される外国人観光客誘致商談会への参加 ○公共施設等の外国人観光客受入環境整備 6,699千円 公共施設等のトイレ洋式化 ○広域での外国人観光客誘致 12,755千円 遠野市、平泉町と連携した、広域的な外国人観光客誘致の実施 ○インバウンドセミナーの開催 261千円 訪日外国人観光客をお迎えする機運醸成を図ることを目的にセミナーの開催						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		共催	実行委員会・協議会	事業協力・協定		
		後援・協賛	補助・助成	委託		
活動指標 (上記「事業概要」に対応)		単位	区分	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
①	海外の旅行会社を対象とした商談会への参加回数	回	計画	9	9	
			実績	8	9	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)		単位	区分	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
①	訪日外国人観光客入込数 (暦年)	人	目標	37,000	44,000	
			実績	45,956	49,886	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	○ 目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
国は2020年までに訪日外国人観光客を4,000万人に増加させることを目標に掲げ、様々な観光施策を実施しており、本市も東北観光復興対策交付金を活用するなど外国人観光客誘致に取り組んだことで、外国人観光客数は前年比8.6%の増加となった。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	国内人口減少に伴う国内観光客の減少は避けられないことから、当事業に取り組むことは妥当である。
	○ 妥当である	
	見直し余地がある 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	観光関係事業者とのネットワーク構築や情報収集を進めることにより、効果的な事業展開が期待できる。
	○ 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	様々な商談会等への参加や各種メディアを活用した情報発信が欠かせない上、相手国の状況に応じた対応が必要となるため、現状での削減余地はない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある ○ どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	観光振興は市全体が受益者となる。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある ○ 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
国内外で開催される旅行会社等との商談会への参加の機会が増え、誘客のためのPR活動が活発に行われたほか、東北観光復興対策交付金を活用した遠野市、平泉町との広域連携による旅行会社等の招請や海外でのPR活動等の誘致事業を実施し、外国人観光客を増加させることができた。		

平成 30 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	07	01	03	174400	外国人観光客誘致促進事業

単位：千円

		29年度 決算額(A)	30年度 決算額(B)	31年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		29,369	26,529		△ 2,840
財源 内訳	国・県	17,998	12,435		△ 5,563
	地方債				
	その他	10,000	10,000		
	一般財源	1,371	4,094		2,723

※特定財源の内訳

(国庫) 東北観光復興対策交付金	10,202千円 (12,755千円の8/10以内)
(国庫) 外国人旅行者受入環境整備	2,233千円 (6,699千円の1/3以内)
(その他) まちづくり	10,000千円

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------	------	-----------------

部重点施策における目標
国内外から多くの観光客を誘引し、賑わいを創出します

事業開始の背景・経緯

訪日外国人観光客が増加し続けているなか、東北地方への誘客の取り組みや受入態勢整備が遅れていることから、対応が急務となっている。

事業概要

- 関係団体負担金 404千円
関係団体への負担金
- 外国人観光客誘致促進事業への支援 6,000千円
(一社)花巻観光協会が取り組むインバウンド事業への支援
- 商談会への参加 410千円
国内外で開催される外国人観光客誘致商談会への参加
- 公共施設等の外国人観光客受入環境整備 6,699千円
公共施設等のトイレ洋式化
- 広域での外国人観光客誘致 12,755千円
遠野市、平泉町と連携した、広域的な外国人観光客誘致の実施
- インバウンドセミナーの開催 261千円
訪日外国人観光客をお迎えする機運醸成を図ることを目的にセミナーの開催

意見・要望等の状況(市政懇談会や支所執務、議会答弁対応その他意見・提言等)

担当部署 部名 商工観光部 課名 観光課 担当係長 福盛田 聡彦 内線 288

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

- ① 関係団体負担金 404千円
北東北三県観光立県推進協議会国際観光部会負担金 104千円
日本政府観光局賛助団体負担金 300千円
- ② 外国人観光客誘致促進事業への支援 6,000千円
事業主体 (一社)花巻観光協会
事業内容 国内外の商談会への参加(ビジットジャパン他)
F I T向け情報発信(繁体字版フェイスブック、ウェイボー他)
市内宿泊施設等への助成(セールス旅費、出展費用等)
- ③ 商談会への参加 410千円
国内外の商談会への参加(東北プロモーションin台湾、タイプロモーション他)
旅費等 410千円
- ④ 公共施設等の外国人観光客受入環境整備 6,699千円
・公共施設及び観光地の公衆トイレ洋式化(4か所・8基) 4,266千円
宮沢賢治イーハトーブ館屋外公衆トイレ(2基)、宮沢賢治童話村さわやかトイレ(3基)、高村光太郎記念館さわやかトイレ(1基)、宮沢賢治記念館さわやかトイレ(2基)
・ステップインはなまきへの多機能デジタルサイネージ等の整備 2,433千円
- ⑤ 広域での外国人観光客誘致 12,755千円
プロモーション強化事業
・旅行会社等招請(旅行会社、マスコミ、パワーブロガー等の招請) 6,473千円
・現地でのPR、セールス活動(台湾、香港、タイでの旅行博、商談会に出展) 5,202千円
滞在コンテンツ充実強化
・個人旅行者向け滞在コンテンツの充実(わんこそば体験、雪遊びなど) 1,080千円
- ⑥ インバウンドセミナーの開催 261千円
市内に訪日外国人観光客をお迎えする機運を高めることを目的に、東北でインバウンドを実践している講師を迎えセミナーを開催
開催：平成31年2月26日
場所：なはんプラザ
講師：村尾隆介(希望郷いわて大使)
参加者数：110人